



永田クラブ
国土交通記者会 へ貼り出し

平成20年1月8日
内閣府（防災担当）

「防災とボランティアのつどい」の開催について ～ セカンドライフによる新たな取組～

阪神・淡路大震災を契機とした啓発行事である「防災とボランティアのつどい」を、本年度は、我が国の中央省庁では初めての取組となる新機軸も打ち出して開催いたします（今月15日～21日。催事全体については、別紙1～3をご参照下さい。）。

1. 新機軸の骨子

仮想社会「セカンドライフ」を活用し、①時間と空間の壁を超えた参加機会の提供、②全員参加型の語り合える環境の創出を目指します。

2. 概要

名 称：防災とボランティアのつどい・イン・セカンドライフ

テーマ：ネット社会と防災ボランティア活動 など

日 時：1月19日（土）15:00～17:00

場 所：東京駅丸の内口、丸ビル・新丸ビル間地下空間

協 力：株式会社インターリンク

※ご来場できない場合も、セカンドライフ内（「八国山アイランド」）で参加可能。
「八国山アイランド」<http://slurl.com/secondlife/Hachikoku%20yama/128/128/0>

3. 取組の方向性

これまでに無く、かつ、これまでの概念にとらわれない、全く新しい型の「参加」、そして「語り」の場です。

- ✓ 肩のこらないカフェスタイルの会場で
- ✓ 会場に集った全員が参加し、同じ目線で語り合う
- ✓ モデレーターは、流れを整えるだけで
- ✓ 話題提供者以外は、すべての参加者が同じ立場で
- ✓ みんなで語り、みんなで考え、そして考えたことを持ち帰る

（参考）セカンドライフ

日本語公式ホームページ <http://jp.secondlife.com/>

〈本件問い合わせ先〉

内閣府 政策統括官（防災担当）付

参事官（災害予防担当）鳥巢（とりす）、企画官 伊丹（いたみ）

TEL. 3501-6996、FAX. 3581-8933

全体概要

阪神・淡路大震災（平成 7 年 1 月 1 7 日発生）を契機に、広く国民が災害時におけるボランティア活動及び自主的な防災活動についての認識を深めること等を目的として、閣議了解により「防災とボランティア週間」（1 月 1 5 日～2 1 日）を設けています。

内閣府では、例年、この期間中に啓発行事として「防災とボランティアのつどい」を主催してきておりますが、今年も以下のとおり開催いたします。

1. 期 間 平成 2 0 年 1 月 1 5 日（火）～2 1 日（月）

2. 会場等 東京駅丸の内口、丸ビル・新丸ビルを結ぶ地下空間
（行幸通り地下ギャラリー、スクウェア等）
仮想社会「セカンドライフ」でも同時展開

3. 内 容

○市民とボランティアの直接対話

- ・仮想社会「セカンドライフ」を活用し、「ネット社会と防災ボランティア」等のテーマで、参加者全員で語り合うカフェスタイルの対話
- ・料理ボランティア活動を実施した一流シェフによるトークショー
など

○ボランティア活動や自主防災活動に触れるための展示

- ・防災ボランティア活動団体、企業も含む支援（関係）団体の多様な活動内容を紹介する展示
- ・中越沖地震被災地が舞台の映画「マリと子犬の物語」の制作現場を紹介する展示
など

○ボランティア活動を体験するための参加型イベント

- ・ゲーム形式での避難所・被災地体験（紙シェルター・食器づくり等）
など

（参 考）セカンドライフでも並行して催しを展開する今回の内閣府の取組は、我が国の中央省庁では初めてのものとなります。

主 な 催 事 の 概 要

■ 1月17日（木）

○ 17:00～19:00

防災とボランティアのつどい ブリーフィング・ルーム

「防災とボランティアのつどい」の全体像を把握いただくため、出展団体担当者、トークショー出演者そして主催者より簡潔に御説明を行います。ブリーフィング終了後、担当者等への取材等も可能です。

■ 1月18日（金）

○ 13:00～14:30

防災とボランティア インタビュー・アワー

「切れ目なし・CMなし、しゃべりつづけた41日間」

平成19年7月16日、朝10時に発生した新潟県中越沖地震。発生直後から、CMも挟まず、地域の皆さんのため、地震のこと、炊き出しのこと、物資のこと、お風呂のこと、ガス供給の再開のことなどFM局のパーソナリティーとして伝え続けた船崎さんに、放送を通して見たこと・聞いたこと、そして、感じたこと、被災地のすべてをお聞きます。

○ 16:00～18:00

防災とボランティア インタビュー・アワー

「ボランティアと企業の協働、足湯とJALの場合」

足湯は、今年発生した中越沖地震による被災地の避難所などで、被災された方々にとって癒しのひと時となりました。この足湯は、多くのボランティアの皆さんにより運営されたこと、そして、日本航空をはじめとする企業の皆さんの協力により支えられたこと案外ご存じない方も多いのでは。現地で何があったのか？ご紹介いたします。

○ 18:00～20:00

防災とボランティア ウェイティング・バー

「能登へ列車を走らせる。ボランティアのチカラ」

昨年3月の能登半島地震からもうすぐ1年。地震が起きたので、旅行や観光を控えておられる方も多いのではないのでしょうか？もう大丈夫なんですよ。海・山の幸に恵まれた美しい能登半島に多くの方にいらっしやっていただくために列車を走らそうと立ち上がった人々の物語です。是非、聞いて、そして、来てください。能登半島へ。

■ 1月19日（土）

○ 13:00～15:00

防災とボランティア プレゼンテーション・ルーム

「能登半島地震とボランティア活動」 (13:00～14:00)

「中越沖地震とボランティア活動」 (14:00～15:00)

阪神・淡路大震災で、のべ130万人以上の人々が参加した防災に関するボランティア活動。昨年の能登半島地震、そして、中越沖地震でも被災地の支援のため、多くの方々が活動され、今でも続いています。ここでは、現地での活動の「いま」を実際に活動に携わっておられる方々にご紹介していただきます。

○ 15:00～17:00

防災とボランティアのつどい イン・セカンドライフ

「ネット社会と防災ボランティア活動」

仮想社会「セカンドライフ」などIT分野での技術革新を踏まえボランティア活動や自主的な防災活動等においても、新たなネット環境を活用したこれまでにない取り組みが生まれ始めています。このセッションでは、ネット社会と防災ボランティア活動などをテーマに、肩のこらないカフェスタイルの会場で、話題提供者以外は、すべての参加者が同じ目線と立ち位置で、会場に集った全員が参加し、みんなで語り、みんなで考え、そして、考えたことを持ち帰っていただくことを目指しています。

■ 1月20日(日)

○ 12:00~13:00

トークショー

「美味しいものを食べて元気を出して下さい」 20日(日) 12:00~13:00

(17日(木) 16:00~もあります。)

腕は超一流、でも決して目立たず控えめな、そんなプロの皆さんが、被災地でも目の前で作って、出来たての料理をオードブル、メインそしてデザートとキッチンとコースでサーブする。こんな料理ボランティアの会の活動を、被災地に実際に赴かれた方々から直接お聞きできる、もしかすると、今後、もうないかもしれない貴重な機会です。

〔出演予定:山本 益博 氏(料理評論家)、田中 健一郎 氏(帝国ホテル総料理長)、稲村 省三 氏(PATISSIER) INAMURA SHOZO オーナーパティシエ)、松永 真理 氏(松永真理事務所) など 順不同・敬称略〕

○ 12:00~17:00

ワークショップ ~テディベア手づくり教室~

「くまを作ろう!くまと遊ぼう!!くまと防災とボランティア?」

テディベアと災害、なんだろう?テディベアは、被災地を支援してるんですよ。阪神・淡路大震災、昨年の中越沖地震などのチャリティーオークション。子どもたちの「なかよし」さん、被災地でも一緒にいます。テディベアと一緒に、地震や防災のこと考えてみませんか。もうすぐバレンタイン、大切なひとと一緒に考えてみませんか♡ そんなテディベア、あなたも作ってみませんか?

※開場 11:00 予約受付 12:00~ (制作は、11:00から可能です。)

○ 13:00~17:00

体験型イベント

「こどもカエルキャラバン」

こどもがおもちゃを持ち寄って交換する「かえっこバザール」と、「楽しみながら防災の知恵や技を学ぶ」をテーマに考案された多彩プログラムを組み合わせた、体験型のワークショップキャラバンです。所要時間、1プログラムあたり15~20分程度。

大人向けにアレンジした「おとなカエルキャラバン」を17日(木)15:00~19:00に実施します。

〔考案:美術家・藤浩志氏
運営:NPO法人プラス・アーツ(事務局 大阪)が、開催する地域毎にボランティアのサポートスタッフを募集し各地で実施〕

展 示

○中越地震被災地が舞台の映画「マリと子犬の物語」のメイキング紹介

○ボランティア活動に必要な装備の紹介

○オフィスの備えグッズ、対策などの紹介

○被災地の復興支援に取り組むボランティア活動に取り組むボランティア活動の紹介

○防災ボランティア関係団体による予防から復興まで、各種活動の紹介

○企業人のボランティア活動、企業の被災地支援活動の紹介

平成19年度「防災とボランティアのつどい」プログラム

平成20年1月8日現在

	17日 (木)	18日 (金)	19日 (土)	20日 (日)	
	【展示】 1月15日(火)～21日(月)				
12:00		災害時放送再現 (中越沖地震/FMピッカラ協力)	ワークショップ 「ゲームを通してボランティアの安全衛生を考えよう」 ボランティア安全衛生研究会	トークショー「美味しいものを食べて元気を出して下さい」 料理ボランティア会 【出演予定】山本 益博、パティシエ 稲村 省三、松永 真理、帝国ホテル総料理長 田中 健一郎など(順不同・敬称略)	12:00
13:00		防災とボランティア インタビュー・アワー 「切れ目なし・CMなし、しゃべりつづけた41日間」	防災とボランティア プレゼンテーション・ルーム「能登半島地震とボランティア活動」 能登復興いやさかフォーラム	ワークショップ 「くまを作ろう！くまと遊ぼう！！くまと防災とボランティア？」 ～テディベア手づくり教室～ 日本テディベア協会共催 ※制作時間 2時間メド	13:00
14:00		【話題提供】 船崎氏 (FMピッカラ) 【インタビュー】 森山氏 (FMサルース)	防災とボランティア プレゼンテーション・ルーム「中越沖地震とボランティア活動」 中越復興市民会議	防災ミュージカル 「森のくまさん！発災直後編」 日本沼津災害救援ボランティアの会と子どもたち	14:00
15:00		体験型イベント 「おとなカエルキャラバン」 プラスアーツ、ちよだボランティアセンターなど協力	災害時放送再現 (中越沖地震/FMピッカラ協力)	体験型イベント 「こどもカエルキャラバン」 プラスアーツ、ちよだボランティアセンターなど協力	15:00
16:00	トークショー「美味しいものを食べて元気を出して下さい」 料理ボランティア会	防災とボランティア インタビュー・アワー 「ボランティアと企業の協働、足湯とJALの場合」	防災とボランティアのつどい イン・セカンドライブ 「ネット社会と防災ボランティア活動」 ※参加一般公募(当日参加可) ※セカンドライブにても同時展開		16:00
17:00	防災とボランティアのつどいブリーフィング・ルーム 中央エフエム共催	【話題提供】 神戸大学学生足湯隊、JAL			17:00
18:00	※出展団体、出演団体、主催者等の担当者が直接ご説明(報道取材あり)	体験型イベント 「おとなカエルキャラバン」 + 災害対応カードゲーム「クロスロード」	防災とボランティア ウェイティング・バー 「能登へ列車を走らせる。ボランティアのチカラ」		18:00
19:00	「あなたの大切な人と暮らしを守るため ～語りあいたい災害、まち、わたしたちのこと」 「シリーズ災害と社会」著者有志	【ゲスト】 森山氏(能登ネットワーク理事) 【マスター】 中川氏(東京いのちのポータルサ仆理事) 時事通信社編集委員 吉村氏(京都災害ボランティアネット理事長)			19:00
20:00					20:00

※出演者、テーマ、時間帯については、今後変更される可能性があります。

※順不同(出演予定者等の記載順序など)

【参考】

- 防災とボランティア インタビュー・アワー
インタビュー形式(対談形式)でボランティア活動にまつわる、クスリ・ホロリ・ナルホドを引き出す場
- 防災とボランティア プレゼンテーション・ルーム
活動者自身が最も伝えたいコトを自らのプロデュースにより一般国民に訴えかける場
- 防災とボランティアのつどい イン・セカンドライブ
防災ボランティア活動経験の有無に関わらず、ネット社会と防災ボランティア活動をテーマに、セカンドライブ内の肩のこらない雰囲気を実世界に再現し、語り合う場
- 防災とボランティア ウェイティング・バー
比較的やさしい防災・ボランティアに関する話題を専門知識・活動経験に裏打ちされた話者がバーのマスターとゲストに扮し、気軽な会話形式で参加者に伝える場



内閣府主催

防災とボランティアのつどい

Second Lifeでも同時展開中!!



イメージ



イメージ

Second Life会場



©Second life

「八国山アイランド」

<http://www.hachikokuyama.net/>

「Second Lifeでの八国山入口」

<http://slurl.com/secondlife/Hachikoku%20yama/128/128/0>

協力 株式会社インターリンク

● 期間 2008年1月15日(火)～21日(月)

● 場所 東京駅丸の内口、丸ビル・新丸ビル間地下空間

【行幸通り地下空間】

対話・トークショー等

17日(木) 17:00～

防災とボランティアのつどい プリーフィング・ルーム

(このイベントの全体像を出展団体、出演者、主催者等の説明によりご紹介)

18日(金) 13:00～

13:00～中越のコミュニティFM、しゃべり続けた4日間

16:00～ボランティアと企業の協働、足湯とJALの場合

18:00～能登へ列車を走らせる。ボランティアのチカラ

19日(土) 13:00～

13:00～中越沖地震・能登半島地震とボランティア活動

15:00～ネット社会における防災ボランティア活動

(Second Lifeからも参加できます!!)

20日(日) 12:00～ (17日(木)16:00～もあります)

12:00～「美味しいものを食べて元気を出して下さい」が合言葉

(山本益博氏、パティシエ稲村省三氏など出演予定)

体験・ワークショップ

17日(木)15:00～ 20日(日)13:00～

避難所・被災地体験ゲーム(カエルキャラバン)

20日(日)12:00～

テディベア手作り教室

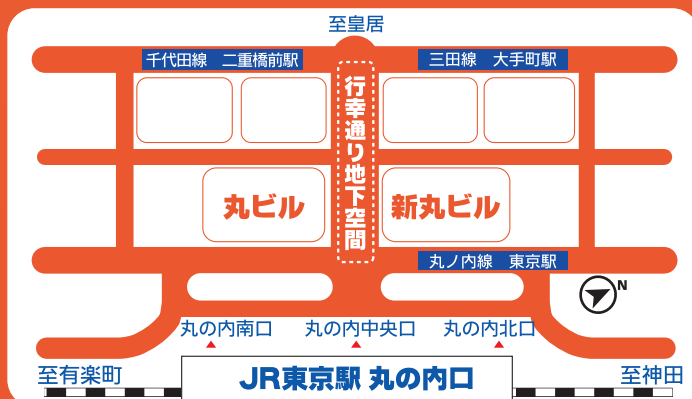
展示 (15日(火)～21日(月))

予防から復興まで、ボランティア活動を幅広く紹介

企業人のボランティア、社会貢献・支援活動

オフィスの備え、災害時の備え、グッズ

映画「マリと子犬の物語」メイキング



申込等窓口

担当:津賀、渡辺

電話:03-3580-8284 FAX:03-3580-8265

メール:volunteer@dynax-eco.com

※申し込み等について

トークショー、ワークショップなどには定員がございますので、事前に事務局まで、ご連絡いただくことをお勧めいたします。

上記以外にも出展団体等による企画があります。また、出演者、時間、タイトルなどは変更される可能性があります。